



(中)カラー別学級別一熱走



(中)学級別カラーフラッグを押し立て善戦を誓う



(中)KOGO ソーランを前に円陣を組む3年生



右…小ヨイ、バン！ スターターの先生たち

左…小始まる前に応援合戦



(小)6年生の6ock this Dance!!を見守る下級生たち

熱中症を避けて 体育祭・運動会を早めに開催
★運動会 といえは、秋に行うのが定番だったが、熱中症予防対策 授業時間のやり繰りなどから、開催が早まっている。★庚午中学校では、昨年は6月4日(火)、今年は5月29日木に、また草津小学校では、昨年は10月26日(土)だったが今年は5月31日(土)に行われた。★旧来は午前、午後行われていたものが「コロナ禍を境に、いずれも午前中の「競技」のみに、さらに徒競走などの順位がつけられなくなっている。弁当を持参し、早くから席を取ることもなくなった。これも時代の流れかもしれないね。



★あつという間に残り半年となった。梅雨も例年より22日(6/27)も早く明け異例の速さで、このまま本格的な夏が到来するのだろうか。農作物への影響がまたして心配で、熱中症アラートが頻発するのか。★テンションの高いマスクとトランプの仲たがひ。いずれ予想されていて昨日の友は今日の敵だ。★中東で核開発をめぐって紛争が勃発。6/23には米国がイランへ「真夜中の鉄鎚(ミッドナイトハンマー)」を行う。イランの海峡封鎖など報復が懸念される。★お隣国では反日大統領が復活。またぐずぐずいうのだろうか。いい加減にせよ。★古米を放出してもスーパーでの銘柄米の値段はたいして下がらない。ななひかり米農相のいい恰好ばかり目に付く。都議選で与党が敗退、このままでは7/20の参議院選挙もあぶない！政局の混乱が予想される。★交流戦を5分5分で乗り切ったわれらが鯉、6月末貯金2で虎との差3.5、2位につけている。暑い夏場をどう乗り切るか、巨人が尻をなめているぞ！★ついに二刀流を抜いた。縦に落ちるバーチカル球を繰り出し165キロを投げたらしい。忘れてはいけないのは元鯉のカブスの鈴木誠也、22HRを量産しているぞ。(写真:草津八幡宮の夏越の大祓:過去半年間の罪汚れを落とす行事)

弁天さん 鷺森神社例大祭

★コロナ禍のために令和2年(2020年)以来、弁天さん・鷺森神社の「お祭り」は神事は行っても、夜店、余興などの行事は行われなかった。今年は寄進金はいただくも、諸般の事情で、6月7日(土)に子ども会行事と神事のみを行った。★お母さんたちがLineで呼びかけ、当日約50人余の子どもたちが集まり、



上:厳かに神事が執り行われた



左:買ったピンゴカードを持ち始めるのを待っている参加者



「ピンゴゲーム」の景品を目当てにナンバーに目を凝らした。右:ピンゴ数字が呼び上げられ、ピンゴするとハイ！同時あたりはじゃんけん 対決お目当ての米は果たして誰の手に?

ベタンク大会 草津東Aチーム優勝!

★草津学区体協主催のベタンク大会が、6月8日(日)草津小学校グラウンドで行われた。★参加13チームが予選を行い、決勝に8チームが進出。東Aチーム(黒石香代子、望月輝彦、山崎信夫)が一勝一敗で予選を通過し勝ち昇り、見事優勝した。東Bチーム(網岡夫妻、金谷正彦)も一勝一敗で予選通過し決勝で、3位に食い込んだ。★ベタンクは南フランスうまれの球技。1チーム3人、両足をそろえて、目標玉より近く投げて得点を争う。誰でも楽しめるスポーツ。あなたもやってみる? (体育部 藤川潤)



左3人Aチーム、右3人Bチーム

車いす町点検実施

▼暑さを避けて昨年は予想外の雨に見舞われた。第33回目になる今年6月22日(日)薄曇りの中、町内を4つのブロックに分けて各副会長をリーダーに町点検を行った。▼草津・庚午南社協でとりまとめ西区役所へ要望書を提出し、来年早夏対策回答がある。



草津東集会所に集まるばかりり点検するぞ



東三丁目御幸橋横の横断歩道



熱中症予防水分を購入中

7月20日(日) 参議院議員通常選挙 投票所:草津小学校

7月行事予定
◎4日(金)常任委員会 19時30分
◎13日(日)町内一斉清掃
◎17日(木)おれんじカフェひまわり 10時~ 草津公民館
◎20日(日)参議院議員選挙 草津小学校
●ラジオ体操:草小校庭 6時30分開始
7月22日(火)~8月8日(金)
8月18日(月)~8月22日(金)
▼8月度常任委員会(8/1金) 中止
有価資源収集日:9(水)・23日(水)
家庭特定資源収集日:30日(水)

広島市防災土養成講座受講者募集
・広島市では地域の防災リーダー養成事業として、防災士の資格取得を促進しています。
・ご希望の方は町内会長へご連絡の上、直接下記へ申し込みしてください。*女性の方もOKです。
申し込み期限:7月1日(火)~9月1日(月)
講習日:第1回R7年11月29・30日(土・日)
第2回R8年1月31・2月1日(土・日)
★詳しくは下記にお問い合わせください。
広島市危機管理室災害予防課 082-504-2664

令和7年10月1日に国勢調査が実施
◎5年に一度の国勢調査が行われます。任命された調査員が事前に全世帯に、オンライン回答用紙、紙の調査票を配布します。
問合せ先:西区役所市民部区調整課

この人を訪ねて#244

趣味は「町内会」です!

有限会社 山陽テープ 代表取締役 森 英二(もり えいじ)さん 54歳

二代目として包装資材などを卸す家業の山陽テープを経営する森さん。広島市西区・庚午小学校区で組織する「広島型地域運営組織」ひろしまLMO(エルモ)「庚午未来会議の実務事務局長として活躍する。



森 英二 (もり えいじ)

広島市西区庚午中四丁目在住(山陽テープ: 同所) 1971年4月現住所生まれ 草小、庚午中、国楽寺高校、修道大学短期大学'1991年卒業 2011年(有)山陽テープ代表取締役就任 '21年庚午中四丁目町内会副会長 '25年5月庚午未来会議副会長 家族:妻、長男、長女

「中身が見える設備がホッパースなどを売り込む。驚くこと山陽テープは、年商は教えてもらえなかつたが、俗に言われる家業経営で、人員は社長の森さんのほか、経理事務担当の妻と娘さん、長男、2人の男子営業マンのわずか5人で切りまわしている。

日本の包装は「文化」だ 包装(パッキング)について森さんから日本人の「こだわり」について聞いた。LMOを要約してみる。

「日本には「包む(つむ)」という文化があります。包装は受け取る人に対する気遣いや思いやり、そしてある時には洒落(しやうれつ)の心が表れた粋なものであり、今や宣伝のためのツールにもなっています。また持ち運びに守る意味があり、ここが外国の包装とは大きな文化の違いです。余談ですが、あるヨーロッパ観光客が言ったのですが「日本では何を貰っても嚴重に包装されて、すいすい出やすい国なのに、誰も路上でゴミを捨てない」「ゴミ箱が見当たらない。僕らは歩いてきただけ」「ゴミ箱も包装は少なすぎて、道には「ゴミ箱」をたたく置き置きの状態だ」「ゴミ箱が少ないのは不便ですが、包装の文化には驚きなのでしょ。」

包装・梱包材を中心に多岐にわたる

1971年(昭和46年)4月、現在地で生まれた森さんは地元庚午小学校、庚午中学校、国楽寺高校から修道大学短期大学を1991年に卒業。一時関東の企業に就職したが、家業をつつため帰郷した。

扱いは、梱包関連の消耗品(段ボール材、梱包資材のプチプチシート、テープ)、ハンドボール用面テープ、倉庫向けの移動棚、書庫取除・防虫サービス、ポリ袋、「3」袋、物流現場の改善提案と付随する設備等。多岐にわたる。ひと昔もった雑貨屋さんのようだ。納入先は引越した業者のサカイや進物の大進、JRN運送業者など400軒余にわたる。地元には通信販売をする業者もたくさんから包装材の注文がある。面白いことに、インターネットなど最新の通信方法を使って「商売」をしている業者からの注文は、なぜかほとんどが、電話かFAXで行われるのだそうだ。「長い付き合いで信用販売であり、担当者も人と話したのではないですか大笑」と森さんは話す。今時珍しい商慣行だ。

「わすか5人で...」 山陽テープではだじっとして顧客からの注文を待っているわけではなく、新規のお客さんの開拓のために、飛び込み営業をしている。包装資材はもともと、倉庫・バックヤード系の場の業務施設に設置する「移動

包装の歴史は、奈良時代から布で包む習慣があり、江戸時代には様々なデザインの風呂敷が使われ、用途や行事にあった包装へと発展しました。海外では包むよりも箱に入れる、運ぶと美学的なので包装技術は遅れています。

包むという文化の日本では、手早く、きれいに包装する技術がすぐれています。テーパーなどは熟練の店員さんが、一枚の紙をテーパーもほとんど使わず、神業ともいへば手早くキチンと包装する技術は驚きですね。

もっしゅの顔

もっしゅの顔「森さんにはある。庚午中四丁目町内会の副会長と庚午未来会議、ひろしまLMO(エルモ)の副会長であり、実務事務局長でもある。

森さんが在住する庚午小学校区には庚午北町内会と庚午中町内会(ハニニニニ)計2つの町内会がある。また庚午地区社会福祉協議会がある。庚午生涯五十年

(2020年)を期に住民の意識、ライフスタイルの変化により、町内会加入率の減少が顕著になり、このままでは地域コミュニティが失われてしまうこの危機意識から、有志の人たちが集まり、庚午未来会議を立ち上げ活動をしてきた。そこへ、広島市が複雑化・多様化する地域課題に対応するため「ひろしまLMO(エルモ)」として法制化することを決めた。これにいち早く趣意



取扱い商品、パンフを前



倉庫用移動棚サンプル



未来会議スタッフと資料作り



とんど祭りにて ○印森さん



上:庚午神社祭りで木遣り音頭を歌う ○印森さん



森ファミリー 長男、長女夫婦と「孫が待ち遠しい」

に賛同し、昨年2月庚午未来会議として認定を受けた。

「ひろしまLMO(エルモ)」は

市内140小学校区を対象に、地域社会福祉協議会や連合町内会が地元の住民団体や企業と連携して作る広島市独自の地域運営組織。LMO: Local Management Organization 地域運営組織。★地域の関係者が、楽しんでやりがいを感じながら、市民主体のまちづくりを進めることができるように、おおむね小学校区活動範囲とした地域を代表する組織。地域の事情に応じて、いろいろな団体と連携しながら、地域の課題を取り組む組織である。★市では令和4年から準備。地方自治法と広島市条例に基づき認定されると「指定地域共同活動団体」となる。施行は令和7年7月。★認定設立時に市から拠点となる事務所の経費の助成金50万円。運営助成金として人員費、印刷費等200万円。地域課題解決事業費100万円が交付される。★6月末現在認定地区は全140校区中65区、設立準備中21区。LMO事務局から挨拶抄。*草津小学校区 草津、庚午南地区も今月からLMOに参加すべきかどうか検討に入る。

趣味は「町内会」です

「わたしはイベントやパーティ、お祭りなどを企画・運営するのにもっと好きなのです。若いとき友人の結婚式を企画しました」「そういう意味では、町内会のお世話や庚午未来会議をお世話することばかりの性分にあっていると思います。ここに趣味はありませんが、いまでは町内会が趣味なのかもしれません(大笑)」と森さんは心境を話す。

仕事の関係でいろいろな業界団体の会合に森さんは出席するのだが、しつこくこないという。ところが町内会の庚午未来会議は、地位や肩書など全く関係なく、ボランティアとして、いろいろな有志が集まり、地域のために、知恵や力を出す。そこには参加するしかないのメリット、デメリットはないと森さんは言う。

目からうろこが... 十四、五年前、町内会の会合に出たのがきっかけで、これほど面白い、組織はない思い、関りが始まった。いろいろな経験のある人の話を聞き、ある行事について真剣に利害関係なしに話し合い実行する姿が目に焼き付いた。家族経営で、部下も同僚もおり、父親と過ごしていた森さんにとっては、目からうろこが落ちたことだったのだらう。「様々な人間関係を通じて、あらためて人とのつながり、人生を知ることができました」。ある関係者は森さんについて「説得力と問題解決能力がすごい」と話していた。これからも地域の発展のために、一肌も脱いでいきたい。

(編集) 倉田和峰